

やまくに山村塾 第74回行事 講習「罾猟とシカの解体」

期日:2019.12.8(日)9:50~16:30
開催場所:山国町中摩 相良直彦方
講師:榎鶴賢治(塾員)・相良直彦(塾代表)
参加者:27名 子ども4名

講習内容:

- (1) 午前 シカ・イノシシ罾猟の講習と罾設置現場の視察
- (2) 午後 シカの解体処理実演・実習
- (3) この地に生息する哺乳類全般についての解説といろいろな罾についての解説
(シカの革や袋角の説明)

感想 子どもと一緒に参加したが、シカの解体を怖がるより興味深々で真剣に見守っていた。日頃は、お店で買ったパックに詰められた肉しか見たことがない子どもたちに命を頂いているという実感を持たせることができたと思う。分けていただいたシカ肉を塩焼きにして食べ、「柔らかくて美味しい!」と子どもにも大好評だった。畑を荒らすシカやイノシシを美味しくいただき、革も活用して、全てを生かせば良いことばかりで、罾猟がこの講習に参加されていた若い世代に引き継がれていけば地域全体のためになり素晴らしいことだと思う(長野記)。



大型箱罾。イノシシ用のエサに群がるネズミが接着わなにかかっている。



罾設置方法の説明



シカの解体